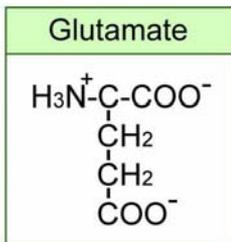


# 第15回 岡大サイエンスカフェ

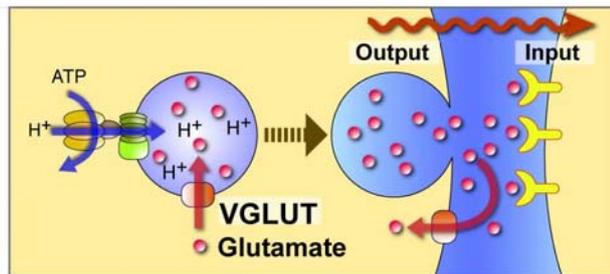
## グルタミン酸 うまみだけじゃない！

講師 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 教授  
自然生命科学研究支援センター・ゲノムプロテオーム研究部門長(併任)  
森山芳則

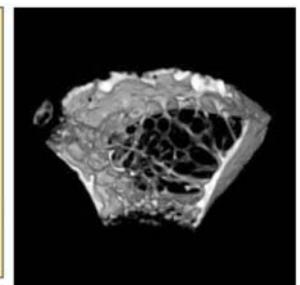
うまみは私たち日本人の根底に流れる味覚です。うまみの本体(の一部)がアミノ酸の一種であるグルタミン酸のナトリウム塩であることがわかってから、今年で101年目、調味料として販売されてから100年目にあたります。最近の研究によりグルタミン酸には、うまみ物質としてだけではなく、記憶や学習などの精神活動から、血糖や骨密度の調節など、様々な働きがあることがわかってきました。うまみ研究の歴史と、グルタミン酸研究の最新の成果をあわせてご紹介いたします。



グルタミン酸



グルタミン酸による信号伝達



その破綻による  
骨粗鬆症発症

## 参加者募集

- ◆開催日時  
平成21年12月22日(火)  
午後6:00~7:30
- ◆開催場所  
岡山大学創立五十周年記念館2階
- ◆申込先  
岡山大学研究推進産学官連携機構  
社会連携本部  
FAX: 086-251-8467  
E-mail: s-renkei@adm.okayama-u.ac.jp  
氏名・年齢・連絡先は必ず明記してください
- ◆締め切り  
平成21年12月18日(金) 午後5時
- ◆参加費 無料(飲みもの含む)
- ◆問い合わせ先  
社会連携本部 松浦 Tel:086-251-7112



本催しはJSTイノベーションブランチ岡山の協賛を受けております

社会人及び学生・生徒でサイエンスに興味のある方ならどなたでも  
(岡山大学の教職員・学生は対象外)